

<2020年度>

# 第5回理事会議案書

2021年 3月 18日

一般社団法人 全国鐵構工業協會

2020年度  
第5回理事会 議事次第

一般社団法人 全国鐵構工業協会

場 所： 鉄鋼会館 第 811 号 室

・議場参加は三役、事務局及び希望者のみ  
・その他の理事及び監事はオンライン参加

日 時： 2021 年 3 月 18 日 (木) 14 : 00 ~ 17 : 00

1. 開会の辞

2. 定足数確認報告 (定款第 36 条)

3. 会長挨拶

4. 前回理事会議事録の確認

5. 審議事項

第 1 号議案 2021 年度 予算(案)承認の件 -----[理 20-5-議 1] <p3-6>

第 2 号議案 2021 年度 永年勤続表彰対象者承認の件 -----[理 20-5-議 2] <p7-9>

6. 報告事項

(1) 委員会等活動報告

① 運営委員会 -----[理 20-5-報 1] ① <p11>

② 災害時の BCP 策定 WG -----[理 20-5-報 1] ② <p12、別冊>

③ 採用ポスター作成 WG -----[理 20-5-報 1] ③ <p13-16、別紙 1, 2>

(2) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告 -----[理 20-5-報 2] <p17>

(3) その他

7. その他の定例報告事項

(1) 構成員登録状況 -----[理 20-5-他 1] <p19-23>

(2) 着工面積と推計鉄骨需要量 -----[理 20-5-他 2] <p25>

(3) 主要会議日程 -----[理 20-5-他 3] <p26>

(4) 支部報告 -----[理 20-5-他 4] <p27-35>

(5) その他

8. 閉会の辞

以上

第1号議案 2021年度 予算(案)承認の件 [議案書 p3~6]

2021年度予算(案)について、承認の決議をいただきたい。

第2号議案 2021年度永年勤続表彰対象者承認の件 [議案書 p7~9]

表彰規程第3条による永年勤続表彰に関し、別紙の者を2021年度表彰対象者とするについて、承認の決議をいただきたい。

## 2021年度予算・案(事業内容、対2020年度差異説明)

			2020年度			
			事業実施(計画) 内容	予算 A	実績見込	
					B	B-A
経常収益	会費	正会員会費	構成員数:2215社前提	213,000	217,300	4,300
		賛助会員会費	賛助会員:34社<既入会>前提	6,400	6,800	400
		構成員登録料	30社新規入会	3,000	3,100	100
	事業収入	検査技術者事業収入	2020年度事業規模相当	67,800	34,100	▲ 33,700
		共済事業収入	2020年度事業規模相当	15,400	14,900	▲ 500
		事務請負事業収入	2020年度請負事業規模相当	82,300	81,100	▲ 1,200
	他	雑収入	高規格材申請:6社前提	5,400	2,900	▲ 2,500
<b>経常収益計</b>			<b>393,300</b>	<b>360,200</b>	<b>▲ 33,100</b>	
直接費	法人管理			67,000	36,600	▲ 30,400
			・総会、理事会関係 その他	67,000	36,600	▲ 30,400
	技術開発普及事業			50,900	27,000	▲ 23,900
			・サポート制度(事務委託費)	7,900	7,900	0
			・助成金(事務委託費)	3,500	2,000	▲ 1,500
			・助成金;全構協実施型(寄付金)	0	5,550	5,550
			・NDI対策(事務委託費)	3,000	1,500	▲ 1,500
			・「工程管理表」「見積条件書」周知(事務委託費)	3,000	200	▲ 2,800
			・資格支援(負担金)	20,000	8,700	▲ 11,300
			・安全衛生関連講習補助(事務委託費)	2,500	0	▲ 2,500
			・4WG関連、就労支援活動等費用	3,000	500	▲ 2,500
			・その他	8,000	650	▲ 7,350
		検査技術者養成事業	・検査 実技任意講習	52,800	49,800	▲ 3,000
		会員共益事業		30,100	13,300	▲ 16,800
			・青年部、賛助会員関連(意見交換会等)	3,300	0	▲ 3,300
			・青年部助成金	4,700	1,400	▲ 3,300
			・新設WG活動	0	0	0
			・採用ポスターWG(新設)活動	0	0	0
			・運営委員会(教材作成等)	4,500	1,000	▲ 3,500
			・会報、安全ポスター、共積、業績調査等	11,000	9,500	▲ 1,500
		・その他	6,600	1,400	▲ 5,200	
	共済事業	・共済関連事業費(会議、旅費等)	4,000	5,200	1,200	
	事務請負事業		42,200	42,800	600	
	技術者教育C	・技術者試験・継続・登録 事務	42,200	42,800	600	
	支援協/登録機構、全鉄評		0	0	0	
	直接費小計		247,000	174,700	▲ 72,300	
間接費	共通費用		146,100	127,400	▲ 18,700	
			・人件費関連(採用者2名前提)	101,900	87,200	▲ 14,700
		・その他	44,200	40,200	▲ 4,000	
<b>経常費用計</b>			<b>393,100</b>	<b>302,100</b>	<b>▲ 91,000</b>	
<b>当期経常増減</b>			<b>200</b>	<b>58,100</b>	<b>57,900</b>	

2021年3月5日

(単位:千円)

2021年度					
区分	事業計画 内容	予算 C	対2020年度 予算差異		対2020年度 実見差異 C-B
			C-A	差異内訳/計画前提	
	構成員数:2210社前提 賛助会員:35社<新規1社含む>前提 30社新規入会	215,000 6,700 3,000	2,000 300 0	グレード構成(上位)変化 2020年度入会会員分	▲ 2,300 ▲ 100 ▲ 100
	2021年度事業規模相当 2021年度事業規模相当 2021年度請負事業規模相当	75,300 15,200 88,500	7,500 ▲ 200 6,200	2020年度計画の未講習分を含む 2020年度計画の未講習分を含む(センター請負)	41,200 300 7,400
	高規格材申請:2社前提	1,500	▲ 3,900	技術、高規格	▲ 1,400
		405,200	11,900		45,000
		57,800	▲ 9,200		21,200
◎	・総会、理事会関係 その他	57,800	▲ 9,200	会議費、旅費等(上期Web織込み)減	21,200
		51,200	300		24,200
継続	・サポート制度(事務委託費)	10,575	2,675	予定工場の増(350→470工場)	2,675
継続	・助成金(事務委託費)	3,000	▲ 500		1,000
継続	・助成金;全構協実施型(寄付金)	0	0	神戸大学への実験委託費を2020年度に一括払い	▲ 5,550
継続	・NDI対策(事務委託費)	0	▲ 3,000	全構協主催は2020年度で終了。支部主催は継続。	▲ 1,500
継続	・「工程管理表」「見積条件書」周知(事務委託費)	0	▲ 3,000	周知費用補助は2020年度で終了	▲ 200
継続	・資格支援:検査技術者(負担金)	20,000	0	2021年度も支援を継続	11,300
継続	・資格支援:安全主任者(負担金)	11,000	8,500	特化作業主任者:@5,000円/1構成員	11,000
継続	・4WG関連、就労支援活動等費用	300	▲ 2,700	Web会議を多用(対面は1回/年)	▲ 200
◎	・その他	6,325	▲ 1,675	Web会議を併用(対面は2回程度/年)	5,675
◎	・検査 実技任意講習	61,400	8,600	2020年度計画の未講習分を含む	11,600
		37,100	7,000		23,800
継続	・青年部、賛助会員関連(意見交換会等)	3,100	▲ 200		3,100
継続	・青年部助成金	3,000	▲ 1,700	申請数減(コロナ影響)織込み	1,600
新規	・新設WG活動	12,300	12,300	会議関係費用を中心に計画	12,300
新規	・採用ポスターWG(新設)活動	3,400	3,400		3,400
継続	・運営委員会	1,400	▲ 3,100	委員会は上期Web実施前提、活動規模相当	400
◎	・会報、安全ポスター、共積、業績調査等	11,300	300		1,800
◎	・その他	2,600	▲ 4,000	事業(高規格、HP)規模相当	1,200
◎	・共済関連事業費(会議、旅費等)	5,500	1,500	窓口担当者会議新設	300
		48,700	6,500		5,900
◎	・技術者試験・継続・登録 事務	48,700	6,500	2020年度計画の未事業分を含む	5,900
		0	0		0
		261,700	14,700		87,000
		142,800	▲ 3,300		15,400
◎	・人件費関連	102,000	100	採用者2名前提	14,800
◎	・その他	40,800	▲ 3,400	租税、償却(PC更新関連)	600
		404,500	11,400		102,400
		700	500		▲ 57,400

[通20-5-職1] 2021年度予算(案)承認の件-2

2021/3/16 14:27

2021年度予算(0318理事会用)

2021年度予算

2021.03.18

(単位:千円)

科 目	直配区分	法人会計		実施事業会計		その他の会計						合計	
		管理運営		小計		共済事業		事務請負事業		中計			
		管理運営	0	技術普及助成事業	検査員養成事業	小計	0	0	教育センター	支援協議会	評価機構		小計
<b>【受取会費】</b>		224,702	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	224,702
正会員受取会費		215,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	215,000
賛助会員受取会費		6,702	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,702
構成員受取会費		3,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,000
<b>【事業収益】</b>		0	0	75,291	75,291	0	0	0	84,727	2,310	1,435	88,472	178,970
検査員養成事業収益		0	0	75,291	75,291	0	0	0	0	0	0	0	75,291
共済事業収益		0	0	0	0	15,207	0	0	0	0	0	0	15,207
事務請負事業収益		0	0	0	0	0	0	0	84,727	2,310	1,435	88,472	88,472
<b>【雑収益】</b>		445	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,545
雑収益		300	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,400
受取配当金		145	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	145
<b>経常収益計</b>		<b>225,147</b>	<b>0</b>	<b>75,291</b>	<b>75,291</b>	<b>1,100</b>	<b>1,100</b>	<b>15,207</b>	<b>84,727</b>	<b>2,310</b>	<b>1,435</b>	<b>88,472</b>	<b>405,217</b>
1 給料手当	配賦	14,119	15,335	10,664	25,999	16,188	16,188	6,069	17,018	1,588	1,214	19,820	82,195
2 退職給付費用	直課	7,094	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,094
3 臨時雇賃金	直課	0	0	1,958	1,958	0	0	0	4,623	0	0	4,623	6,581
4 法定福利費	配賦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 総会・理事会費	配賦	8,117	2,640	1,810	4,450	2,804	2,804	1,050	2,842	282	216	3,340	19,761
7 支部会議費	直課	10,596	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,596
8 会議費	直課	7,600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,600
9 旅費交通費	直課	6,200	468	1,392	1,860	55	55	15	1,379	0	0	1,379	9,509
9 旅費交通費	直課	6,396	4,422	6,612	11,034	6,690	6,690	1,800	2,666	0	0	2,666	28,586
9 旅費交通費	配賦	1,515	531	379	910	531	531	190	644	0	0	644	3,790
10 通信運搬費	直課	124	50	6,508	6,558	1,455	1,455	70	7,447	0	0	7,447	15,654
	配賦	264	176	143	319	220	220	77	209	11	0	220	1,100
11 什器備品費	直課	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100
	配賦	24	16	13	29	20	20	7	19	1	0	20	100
12 消耗品費	直課	0	10	289	299	50	50	12	235	0	0	235	596
	配賦	360	240	195	435	300	300	105	285	15	0	300	1,500
13 修繕費	直課	200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	200
	配賦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14 印刷製本費	直課	185	50	5,705	5,755	10,910	10,910	20	11,020	0	0	11,020	27,890
14 印刷製本費	配賦	72	48	39	87	60	60	21	57	3	0	60	300
15 水道光熱費	配賦	170	114	92	206	142	142	50	135	7	0	142	710
16 賃借料	直課	0	150	14,440	14,590	750	750	200	17,320	0	0	17,320	32,860
16 賃借料	配賦	5,410	3,606	2,930	6,536	4,508	4,508	1,578	4,283	225	0	4,508	22,540
17 保険料	直課	250	20	456	476	130	130	40	387	0	0	387	1,283
18 諸謝金	直課	0	150	13,175	13,325	330	330	0	0	0	0	330	13,655



全構協表彰者集計一覧表

都道府県	役員	事務局	合計	都道府県	役員	事務局	合計
北海道			0	京都	3		3
青森	1		1	大阪			0
岩手			0	兵庫		1	1
宮城			0	奈良	5		5
秋田			0	和歌山	2		2
山形		1	1	鳥取			0
福島	1	1	2	島根			0
茨城			0	岡山	2		2
栃木	1		1	広島	2		2
群馬			0	山口	4		4
埼玉		1	1	徳島	1		1
千葉	3		3	香川	1		1
東京			0	愛媛	1		1
神奈川	1		1	高知			0
新潟			0	福岡	3		3
山梨			0	佐賀	1		1
長野	4		4	長崎			0
富山	2		2	熊本	1		1
石川	1		1	大分			0
福井	3		3	宮崎			0
岐阜			0	鹿児島			0
静岡			0	沖縄		1	1
愛知			0	全構協	—	1	1
三重			0				
滋賀			0	合計	43	6	49

正会員役員 43名

正会員事務局職員 5名

全構協事務局職員 1名

合計 49名



## 2021年度 全構協正会員役員表彰者名簿

氏名	正会員名	役職名
長谷川 睦	青森県鉄工連協同組合	理事
小澤 広昭	福島県鉄構工業組合	理事
冨田 直樹	一般社団法人栃木県鉄構工業会	副会長
山本 勝信	協同組合千葉県鐵骨工業会	副理事長
鈴木 義治	〃	理事
岩崎 聡成	〃	理事
辻 政彦	神奈川県鉄構業協同組合	理事
富島 克洋	長野県鐵構事業協同組合	副理事長
内田 秀一	〃	理事
黒岩 文孝	〃	理事
岡本 明方	〃	理事
千代 恵	富山県鉄構工業協同組合	理事
田村 祝男	〃	理事
上多 宣之	石川県鉄骨工業協同組合	理事
北川 直之	福井県建設鉄工協同組合	理事
山内 政男	〃	理事
成田 辰夫	〃	理事
谷口 滋敏	京都府鉄構工業協同組合	副理事長
佐野 政道	〃	副理事長
中江 謙介	〃	理事
内藤 源美	奈良県鉄構建設業協同組合	理事長
藤田 英輝	〃	副理事長
杉本 成輝	〃	理事
泉岡 真佐樹	〃	理事
福本 浩三	〃	理事
畠山 英司	和歌山県鉄構工業協同組合連合会	理事
森下 博史	〃	理事
山崎 弘道	協同組合岡山県鉄構工業会	理事
西原 健治	〃	理事

氏名	正会員名	役職名
佐藤 賢	協同組合広島県鉄構工業会	副理事長
山口 幹雄	〃	副理事長
山下 英行	山口県鉄構工業組合	理事
平田 雅典	〃	理事
河村 伸二	〃	監事
西村 剛	〃	監事
長尾 健司	徳島県鉄骨構造協同組合	理事
森 敬介	香川県鋼構造協同組合	理事
鎌田 哲圭	協同組合愛媛県鉄構工業会	監事
鶴田 陽一	工業組合福岡県鉄構工業会	理事長
武末 幸久	〃	副理事長
羽野 徹	〃	監事
陣内 柔剛	協同組合佐賀県鉄構工業会	副理事長
西 博文	協同組合熊本県鉄構工業会	副理事長

2021年度 全構協事務局職員表彰者名簿

氏名	所属団体名	役職名
柳 沢 里佳	一般社団法人全国鉄構工業協会	職員

2021年度 全構協正会員事務局職員表彰者名簿

氏名	正会員名	役職名
渡辺 美子	山形県鉄構工業組合	職員
石川 小夜子	福島県鉄構工業組合	事務局長
上原 延宏	埼玉県鉄構業協同組合	事務局長 (専務理事)
田 渕 露子	兵庫県鉄工建設業協同組合	職員
狩 俣 實	協同組合沖縄県鉄構工業会	事務局長

# 報 告 事 項

<2020 年度>  
第5回運営委員会 議事要旨案 (概要版)

- I. 開催日時 2021年3月12日(金) 15:00~17:00
- II. 開催形態 Web(リモート)会議  
※米森会長、大竹委員長は東京の全構協事務局にて出席
- III. 出席者(敬称略)  
(委員) 大竹委員長  
渡邊副委員長  
福谷、板垣、村岡、前田、守谷、谷脇、鶴田 各委員  
(欠席: 大井副委員長)  
全構協 米森会長  
(事務局) 辰巳専務、大橋常務、平井部長、中村(文責)
- IV. 主な議事要旨
1. 米森会長挨拶
  2. 大竹委員長挨拶
  3. 前回議事要旨(案)の確認
  4. 報告事項
    - (1) 事業計画について  
2021年度事業計画案について、事務局から説明した。
    - (2) 業績実態調査について  
前回の委員会で速報版の調査結果を報告した企業業績実態調査(2020年11月調査実施)について、今回全体版の調査結果を事務局から説明した。  
なお、資料については、2021年3月中に各県組合に配布することとした。
  5. 協議事項
    - (1) 原価管理の緊急施策の実施について  
全構協に改めて要望のあった「原価管理に関する講習会講師の派遣依頼」について、事務局から状況を説明し検討した。  
対応方針としては、要望のあった各県(4県)の実状に合わせて、個別の対応を検討することとした。
  6. 次回委員会予定について  
今後適切な時期を調整の上で、開催することとした。

以上

2021年3月18日

## BCP策定WG 活動状況報告

### 1. WG開催

第1回	2021年2月1日(月)	Web会議
第2回	3月15日(月)	Web会議
第3回	4月23日(金)	Web会議

### 2. 委員

リーダー	大竹良明(全構協理事; 関東支部長)
委員	福谷光将(運営委員会委員; 北海道支部)
委員	前田正美(運営委員会委員; 北陸支部)
委員	鶴田陽一(運営委員会委員; 九州支部)
(事務局)	大橋、佐藤

### 3. WG設置の目的

災害等緊急事態に陥った場合においても、事業への影響を極小化するよう的確に判断し行動するためには、「事業継続計画(BCP)」の策定・運用が有効である。

当WGでは、策定・運用が容易で、構成員企業の実態に合わせて適宜加筆・修正をすることで各社が実際に使用できる独自の事業継続計画(BCP)を作成することができるよう、その土台となる汎用性のあるモデル(ひな形書式)とその運用方法について検討する。

### 4. これまでの主な議題

- ① F A BのためのBCPの作成について
- ② B C P (事業継続計画) 作成の基本的考え方について
- ③ 成果物(書式)の具体的イメージの検討
- ④ スケジュールについて

### 5. 検討結果、今後の作業内容等について

- ・ 中小企業庁「BCP策定運用指針」にある、中級コース用の様式を使用する。
- ・ 上記の様式を「構成員向けの基本ひな型」となるよう加筆・修正し、構成員はその基本ひな型を修正して「各社の実態にそった事業継続計画(BCP)」を完成させる。
- ・ 各社の実態・必要性に合わせた加筆・修正を行いやすくするため、書式の項目ごとに優先順位をつける。
- ・ 上記に基づき、事務局にて「基本ひな型」の素案(たたき台)を作成する。

以上

2021年3月18日

## 第4回理事会(2/18)の指示をふまえた 採用ポスター作成案

### 1. 第4回理事会(2/18)の指示の内容

- ・「鉄骨ガール」を題材にしたデザインで再検討する。

### 2. 依頼候補業者

- ・全構協で印刷・映像関係の依頼実績のある東京の2社(瑞穂印刷㈱及び㈱Kプロビジョン)とする。
- ・オリジナルデザインの提案に参加した(協組)ドゥ・アート(稲森委員の会社パンフ作成実績のある鹿児島デザイン会社)については、「鉄骨ガール」を題材としたデザイン提案の参加を希望しなかった。

### 3. 依頼候補業者からの提案内容

#### (1) 瑞穂印刷㈱

- 1) 提案されたデザイン：別紙1
- 2) 見積概算(消費税込)
  - デザインのみ：20万円、
  - ランディングサイトのみ：35万円、
  - デザイン・印刷・発送・ランディングサイト合計：120万円

#### (2) ㈱Kプロビジョン

- 1) 提案されたデザイン：別紙2
- 2) 見積概算(消費税込)
  - デザインのみ：120万円、
  - ランディングサイトのみ：110万円
  - デザイン・印刷・発送・ランディングサイト合計：300万円

※ランディングサイトの全構協HPへの組入れ関係費用は、  
別途数万～30万円程度

### 4. 上記提案を受けたWG(3/5)の意見

#### (1) 上記2案の評価

- ・2社の案に優劣の差はない。Kプロ案の方が目立ち印象に残る気がするが、瑞穂案でも可。
- ・2社に対して改善案(第2案、第3案)の提出を求めるに際し、具体的な注文事項は事務局に一任する。

#### (2) 依頼業者の選択

- ・提案力、当方の注文に対する対応力は、会社の規模、スタッフ・機材等の充実度から考えると、Kプロが勝っていると推測される。(予算が許すのであればKプロを採用したい)
- ・瑞穂印刷もある程度の力があり、きめ細かな営業等迅速性、機動力には期待できる。特に、価格は評価できる。(予算の制約があるなら、採用も可)
- ・業者の対応力、今後の付き合い方も含めた総合評価は、事務局にしかできないため、依頼業者の選択は事務局に一任したい。

5. 上記提案及びWGの意見をふまえた三役会(3/9)の協議結果

瑞穂印刷㈱及び㈱Kプロビジョンから提案された「鉄骨ガール」を題材としたデザイン案について協議の結果、両案の優劣に大差はないこと、一方で見積額は6倍(100万円)の差があることから、瑞穂印刷案を基本案として採用することとし、キャッチフレーズ、文字配列等の微修正を加えたうえで最終案を作成することとしたい。

6. 瑞穂印刷からの修正案

次ページ参照。

**【参考：ポスター表題変更案】**

原案 「鉄骨の世界で ともに働こう」

改A 「未来を築く 鉄骨業界で働こう」

改B 「未来へ続く 鉄骨の世界で働こう」

以上



# 鉄骨の世界で ともに働こう

ファブリケーター・鉄骨製造業という仕事

さあ、あなたも鉄骨の世界で  
骨のある人間になりなさい

QRコードから  
採用に関する詳細が  
見られるニヤ

QRコード

ミライアルシゴトデ  
ミライハバタク...

鉄骨ガール



一般社団法人  
**全国鐵構工業協会**  
Japan Steel Fabricators Association



# 鉄骨の世界で ともに働こう

ファブリケーター・鉄骨製造業という仕事

さあ、あなたも鉄骨の世界で  
骨のある人間になりなさい

QRコードから  
採用に関する詳細が  
見られるニヤ

QRコード

鉄骨の世界で  
会いましょう

鉄骨ガール



一般社団法人  
**全国鐵構工業協会**  
Japan Steel Fabricators Association

代表理事等の業務執行状況報告

法人法第91条第2項及び定款第24条第6項に基づき、2020年度10月から現在までの業務施行状況について、下記のとおり報告します。

なお、各事項の詳細内容については、2020年度第3回から第5回までの理事会において説明・報告済であるため、本報告は、項目の報告のみといたします。

	代表理事	業務執行理事(専)	業務執行理事(常)
<b>1. 協会の運営全般に関する事項</b>			
(1) 理事会の開催・運営			
・ 第3回理事会 (2020年 11月 19日開催)	◎	◎	◎
・ 第4回理事会 (2021年 2月18日開催)	◎	◎	◎
・ 第5回理事会 (2021年 3月18日開催)	◎	◎	◎
(2) 三役会 (10月14日～3月18日 全9回)	◎	◎	◎
(3) 委員会の開催・運営、参加			
・ 運営委員会 10月 7日 11月12日 1月21日 3月12日	○	◎	◎
・ 技術委員会(WG含む) 10月 7日 12月21日 1月27日 3月10日	◎	◎	◎
・ 事業継続計画検討委員会 11月18日			◎
・ 品質管理委員会 11月17日			◎
・ 災害時のBCP策定WG 2月 1日 3月15日			◎
・ 事業継承対策WG 12月25日			◎
・ リモート製品検査検討WG 1月21日 2月 9日			◎
・ 日報デジタル化検討WG 2月 5日			◎
・ ホームページ改造WG 2月12日			◎
・ 採用ポスター作成WG 12月15日・1月12日 1月29日 3月5日			◎
・ 技術アドバイザー会議 2月 2日		◎	
・ ミルシート表記検討WG 12月15日 1月26日		◎	◎
・ 技能士WG 11月10日		◎	◎
・ 技術資格検討WG 10月 13日 11月 27日		◎	◎
(4) 2021年度事業計画及び予算とりまとめ	◎	◎	◎
<b>2. 業務体制の改革等</b>			
(1) 新規業務課題の設定及びWGの設置	◎	◎	◎
・ 災害時のBCP策定WG 事業継承対策WG			
・ 日報デジタル化検討WG リモート製品検査検討WG			
・ ホームページ改造WG 採用ポスター作成WG			
<b>3. 会員に対する協会運営方針等の説明・周知及び 会員意見の聴取</b>			
(1) 各支部等幹部との意見交換	◎	◎	
・ 中部支部(10/5) 中国支部(10/6) 関東支部(10/15)			
・ 北陸支部(10/19) 四国支部(10/20) 近畿支部(11/5)			
・ 沖縄県(12/16)			
<b>4. 青年部会の育成、交流促進、連携強化等</b>			
・ 青年部会各ブロック長との意見交換 11月20日	◎	◎	◎
<b>5. 対外活動及び他団体との連携強化</b>			
(1) 評価機構			
○ 取締役会 12月10日		◎	
(2) 鉄骨技術者教育センター			
○ 三役会 11月4日 3月5日 ○ 理事会 11月25日 3月16日	◎		
○ 試験、講習会等視察 札幌(10/24、11/13) 広島(12/1)	◎		
(3) 鉄骨製作支援協議会			
○ 運営会議 11月25日	◎	◎	◎
(4) 経済産業省等との連絡会(需要動向報告等) 10月27日 11月25日 12月15日			◎
(5) 鉄鋼メーカー等との懇談 日本製鉄(10/14) JFEスチール(10/27) 商社(12/22、24)	◎	◎	○
<b>6. 報道機関への対応</b>			
・ 鋼構造出版 鉄鋼新聞 産報出版(11/18)	◎	◎	

◇代表理事＝米森会長。

◇業務執行理事(専)＝辰巳専務理事。業務執行理事(常)＝大橋常務理事。

# その他の定例報告事項

**構成員登録・取消社数累計表**

登録・取消承認日	全構協受付締切日	登録社数	取消社数	合計社数
令和2年3月31日現在 (令和元年度増減数)		25	34	2,199
令和2年5月20日 書面通知	3月31日	( 0)	( 14)	2,199
令和2年6月17日 書面通知	—	—	—	—
令和2年7月9日 第1回理事会	7月2日	15	6	2,208
令和2年9月29日 第2回理事会	9月15日	7	1	2,214
令和2年11月19日 第3回理事会	11月11日	5	4	2,215
令和3年2月18日 第4回理事会	2月12日	4	9	2,210
令和3年3月18日 第5回理事会	3月10日	1	2	2,209
<b>累 計</b>		<b>32</b>	<b>22</b>	<b>2,209</b>

《グレード別内訳》

S : 5      H : 265      M : 828      R : 606      J : 49      未 : 456      合計 : 2,209

登録構成員増減及び取消理由別社数一覧表

令和3年3月10日現在

区分	登録・取消 承認	増 減							増減差	増 減 後 構 成 員 数	
		登録 社数	取消社数								
			倒産	転・廃業	縮小	工場閉鎖	休業	その他			合計
平成12年度合計	22	48	52	31	11	5	83	230	-208	3,518	
平成13年度合計	22	48	59	37	10	8	117	279	-257	3,261	
平成14年度合計	40	67	37	45	21	4	110	284	-244	3,017	
平成15年度合計	33	38	28	38	4	9	84	201	-168	2,849	
平成16年度合計	65	13	22	18	2	1	45	101	-36	2,813	
平成17年度合計	35	15	16	14	2	3	28	78	-43	2,770	
平成18年度合計	49	8	15	19	6	3	29	80	-31	2,739	
平成19年度合計	51	13	19	20	6	1	20	79	-28	2,711	
平成20年度合計	49	17	17	29	0	4	41	108	-59	2,652	
平成21年度合計	37	11	47	34	3	6	50	151	-114	2,538	
平成22年度合計	23	31	39	33	4	7	52	166	-143	2,395	
平成23年度合計	14	13	45	20	3	3	65	149	-135	2,260	
平成24年度合計	20	9	15	19	2	0	35	80	-60	2,200	
平成25年度合計	13	5	5	13	2	2	15	42	-29	2,171	
平成26年度合計	26	2	6	10	0	0	21	39	-13	2,158	
平成27年度合計	36	0	5	9	0	0	11	25	11	2,169	
平成28年度合計	36	1	6	9	1	0	16	33	3	2,172	
平成29年度合計	56	0	9	7	0	0	11	27	29	2,201	
平成30年度合計	34	2	5	6	0	1	13	27	7	2,208	
令和元年度合計	25	0	10	9	1	0	14	34	-9	2,199	
令和2年度	書面 (6月)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	第1回 (7月2日)	15	0	2	1	0	0	3	6	9	2,208
	第2回 (9月15日)	7	0	1	0	0	0	0	1	6	2,214
	第3回 (11月11日)	5	0	2	0	1	0	1	4	1	2,215
	第4回 (2月12日)	4	0	3	4	0	0	2	9	-5	2,210
	第5回 (3月10日)	1	0	0	0	0	0	2	2	-1	2,209
	第6回 (月日)										
	第7回 (月日)										
	年度末処理										
	2年度計	32	0	8	5	1	0	8	22	10	2,209
累 計	1,036	499	669	529	126	79	1,146	3,048	-2,012	2,209	

1. 転・廃業内訳	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
転業	0社	0社	1社	1社	0社
廃業	6社	9社	4社	9社	8社

2. グレード別取消内訳	S	H	M	R	J	未	合計
平成28年度	0	2	1	8	0	22	33
平成29年度	0	1	4	4	1	17	27
平成30年度	0	1	2	11	0	13	27
令和元年度	0	1	3	13	0	17	34
令和2年度	0	0	9	5	0	8	22

構成員登録社数・増減一覽表

(R3. 2. 13~R3. 3. 10)

支部名	都道府県名	前回	増	減	差	今回		
北海道	北海道	74			0	74		
	東北	青森	36			0	36	
		岩手	31			0	31	
		宮城	41			0	41	
		秋田	23			0	23	
		山形	26			0	26	
		福島	61			0	61	
		関東	茨城	61			0	61
			栃木	53			0	53
			群馬	65			0	65
埼玉	53				0	53		
千葉	58				0	58		
東京	46				0	46		
神奈川	神奈川		39			0	39	
	新潟		新潟	89			0	89
			山梨	31			0	31
			長野	67			0	67
北陸	富山	39			0	39		
	石川	石川	33	1		1	34	
		福井	42			0	42	
		岐阜	74			0	74	
		静岡	95			0	95	
中部	愛知	133			0	133		
	三重	61			0	61		
	合計	2,210	1	2	-1	2,209		

支部名	都道府県名	前回	増	減	差	今回		
近畿	滋賀	31			0	31		
	京都	京都	48			0	48	
		大阪	117	2		-2	115	
		兵庫	75			0	75	
		奈良	37			0	37	
		和歌山	37			0	37	
		中国	鳥取	14			0	14
			島根	23			0	23
			岡山	36			0	36
			広島	78			0	78
山口	39				0	39		
四国	徳島	25			0	25		
	香川	45			0	45		
	愛媛	41			0	41		
	高知	23			0	23		
	九州	福岡	54			0	54	
佐賀		佐賀	24			0	24	
		長崎	19			0	19	
		熊本	22			0	22	
		大分	20			0	20	
		宮崎	25			0	25	
		鹿児島	30			0	30	
		沖縄	16			0	16	
		合計	2,210	1	2	-1	2,209	

**構成員登録申請企業一覧表**

令和3年3月10日現在  
令和3年3月18日決定

( 1 社 )

都道府県名	受付年月日	構成員登録企業名	代表者名	〒	所在地	年間加工能力	従業員数	グレード	登録番号
1 石川県	R3.3.8	株式会社氷見山工業	氷見山 茂喜	921-8015	石川県金沢市東力4-121-1	270 t	10 人	未	17-076
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		
						t	人		

**構成員登録取消企業一覧表**

令和3年3月10日現在  
令和3年3月18日決定

( 2 社)

都道府 県名	加入 年月日	構成員 登録No.	受付年月日	構成員登録取消企業名	代表者名	取消理由	グレード	取消承認 年月日
1 大阪府	S57.7.22	27-082	R3.3.5	欄座建設株式会社	欄座 広充	一身上の都合	M	R3.3.18
2 大阪府	S61.9.26	27-114	R3.3.5	株式会社本田鉄工所	本田 敬三	会社都合	未	〃





## 建築着工面積と鉄骨推定所要量推移

(国土交通省建築着工統計速報による)

2021年3月5日作成

年度	月	全建築物		鉄骨造		鉄骨鉄筋造		鉄骨推定重量計	
		面積	前年同期比	面積	前年同期比	面積	前年同期比	トン数	前年同期比
平成12年度計		194,481	98.7	70,808	104.0	15,305	88.2	7,846,050	102.2
平成13年度計		178,903	91.9	63,529	89.7	13,056	85.3	7,006,500	89.2
平成14年度計		171,031	95.6	61,468	96.8	10,958	83.9	6,694,700	95.5
平成15年度計		176,531	103.2	64,378	104.7	9,402	85.8	6,907,900	103.2
平成16年度計		182,774	103.5	69,927	108.6	6,834	72.7	7,334,400	106.2
平成17年度計		185,648	101.6	69,338	99.2	5,468	80.0	7,207,200	98.3
平成18年度計		187,611	101.1	70,187	101.2	6,317	115.5	7,334,550	101.8
平成19年度計		157,219	83.8	61,466	87.6	5,443	86.2	6,418,750	87.5
平成20年度計		151,394	96.3	56,639	92.1	4,604	84.6	5,894,100	91.8
平成21年度計		113,196	74.8	37,589	66.4	2,937	63.8	3,905,750	66.3
平成22年度計		122,281	108.0	40,478	107.7	2,731	93.0	4,184,350	107.1
平成23年度計		127,294	104.1	41,792	103.2	2,610	95.6	4,309,700	103.0
平成24年度計		135,452	106.4	46,257	110.7	2,677	102.6	4,759,550	110.4
平成25年度計		148,461	109.6	52,350	113.2	3,466	129.5	5,408,300	113.6
平成26年度計		130,791	88.1	48,554	92.7	3,019	87.1	5,006,350	92.6
平成27年度計		129,605	99.1	48,304	99.5	2,909	96.4	4,975,850	99.4
平成28年度計		134,236	103.6	49,957	103.4	2,171	74.6	5,104,250	102.6
平成29年度計		133,028	99.1	50,701	101.5	2,788	128.4	5,209,500	102.1
平成30年度計		131,078	98.5	50,048	98.7	1,464	52.5	5,078,000	97.5
2019年度 (令和元年)	4月	11,222	95.6	3,919	90.7	200	150.4	401,900	91.6
	5月	10,552	96.7	3,761	88.0	147	89.6	383,450	88.0
	6月	11,812	104.1	4,283	90.9	75	208.3	432,050	91.3
	7月	11,974	100.9	4,756	100.7	131	50.4	482,150	99.3
	8月	11,167	102.4	4,211	96.0	50	166.7	423,600	96.3
	9月	10,316	92.4	3,483	81.9	152	128.8	355,900	82.5
	10月	10,615	91.5	3,679	83.6	110	55.3	373,400	83.0
	11月	10,067	89.9	3,510	85.2	93	113.4	355,650	85.4
	12月	10,356	95.2	4,027	102.6	108	70.6	408,100	102.0
	1月	7,988	82.2	2,661	70.4	107	167.2	271,450	71.2
	2月	9,030	92.2	3,000	79.7	208	156.4	310,400	81.1
	3月	9,837	98.7	3,638	107.5	99	107.6	368,750	107.5
	年度計		124,936	95.3	44,928	89.8	1,480	101.1	4,566,800
2020年度 (令和2年)	4月	9,992	89.0	3,528	90.0	199	99.5	362,750	90.3
	5月	9,444	89.5	3,520	93.6	276	187.8	365,800	95.4
	6月	9,925	84.0	3,648	85.2	85	113.3	369,050	85.4
	7月	9,701	81.0	3,543	74.5	42	32.1	356,400	73.9
	8月	9,414	84.3	2,914	69.2	54	108.0	294,100	69.4
	9月	10,068	97.6	3,368	96.7	251	165.1	349,350	98.2
	10月	9,613	90.6	3,284	89.3	107	97.3	333,750	89.4
	11月	9,371	93.1	3,000	85.5	286	307.5	314,300	88.4
	12月	9,179	88.6	3,380	83.9	226	209.3	349,300	85.6
	1月	8,377	104.9	3,183	119.6	96	89.7	323,100	119.0
	2月		0.0		0.0		0.0	0	0.0
	3月		0.0		0.0		0.0	0	0.0
	年度計		95,084	89.6	33,368	87.1	1,622	138.3	3,417,900

(単位) 面積 1,000㎡  
前年同期比 %

(注) 鉄骨推定所要量

鉄骨造

㎡ × 100kg

鉄骨鉄筋造

㎡ × 50kg

2021(令和3)年度 主要会議日程表 [21-0218]

		2021. 02. 18. 現在						
		日	月	火	水	木	金	土
4	4	5	6	7	8	9	10	11
	11	12	13	14	15	16	17	18
	18	19	20	21	22	23	24	25
	25	26	27	28	29	30	31	
	7	10	17	24	31	1	2	3
	10	17	24	31	7	14	21	28
	17	24	31	7	14	21	28	
5	2	3	4	5	6	7	8	9
	9	10	11	12	13	14	15	16
	16	17	18	19	20	21	22	23
	23	24	25	26	27	28	29	30
	30	31						
	11	18	25	1	8	15	22	29
	18	25	1	8	15	22	29	
6	6	7	8	9	10	11	12	13
	13	14	15	16	17	18	19	20
	20	21	22	23	24	25	26	27
	27	28	29	30	31			
	12	19	26	1	8	15	22	29
	19	26	1	8	15	22	29	
	26	1	8	15	22	29		

↓ 夏期・年末年始休日  
 ↓ 土日・祝日  
 ↓ 振替休日  
 ↓ 休日出勤

開催年月日	三役会	理事会	総会	全国理事兼 事務局長会議	委員会	その他	備考	
	2021年 (令和3年)	4月9日 金 12:00 5月11日 火 14:00 5月20日 木 10:30 6月11日 金 9:00 6月23日 水 14:00 6月29日 火 10:30 9月21日 火 14:00 9月22日 水 10月19日 火 14:30 11月9日 火 14:00 11月16日 火 10:30 12月17日 金 14:00	4月5日 火 14:00 5月10日 日 14:00 6月11日 金 11:30 6月29日 火 14:00 9月21日 火 14:00 9月22日 水 14:00 10月19日 火 14:30 11月9日 火 14:00 11月16日 火 10:30 12月17日 金 14:00	4月9日 金 12:00 5月11日 火 14:00 5月20日 木 10:30 6月11日 金 9:00 6月23日 水 14:00 6月29日 火 10:30 9月21日 火 14:00 9月22日 水 10月19日 火 14:30 11月9日 火 14:00 11月16日 火 10:30 12月17日 金 14:00	4月9日 金 14:00 5月11日 火 14:00 5月20日 木 10:30 6月11日 金 9:00 6月23日 水 14:00 6月29日 火 10:30 9月21日 火 14:00 9月22日 水 10月19日 火 14:30 11月9日 火 14:00 11月16日 火 10:30 12月17日 金 14:00	4月9日 金 14:00 5月11日 火 14:00 5月20日 木 10:30 6月11日 金 9:00 6月23日 水 14:00 6月29日 火 10:30 9月21日 火 14:00 9月22日 水 10月19日 火 14:30 11月9日 火 14:00 11月16日 火 10:30 12月17日 金 14:00	4月9日 金 14:00 5月11日 火 14:00 5月20日 木 10:30 6月11日 金 9:00 6月23日 水 14:00 6月29日 火 10:30 9月21日 火 14:00 9月22日 水 10月19日 火 14:30 11月9日 火 14:00 11月16日 火 10:30 12月17日 金 14:00	4月9日 金 14:00 5月11日 火 14:00 5月20日 木 10:30 6月11日 金 9:00 6月23日 水 14:00 6月29日 火 10:30 9月21日 火 14:00 9月22日 水 10月19日 火 14:30 11月9日 火 14:00 11月16日 火 10:30 12月17日 金 14:00
2022年 (令和4年)	1月14日 金 9:30 2月8日 火 14:00 2月22日 火 10:30 3月8日 火 14:30 3月15日 火 10:30	1月14日 金 9:30 2月8日 火 14:00 2月22日 火 10:30 3月8日 火 14:30 3月15日 火 10:30	1月14日 金 9:30 2月8日 火 14:00 2月22日 火 10:30 3月8日 火 14:30 3月15日 火 10:30	1月14日 金 9:30 2月8日 火 14:00 2月22日 火 10:30 3月8日 火 14:30 3月15日 火 10:30	1月14日 金 9:30 2月8日 火 14:00 2月22日 火 10:30 3月8日 火 14:30 3月15日 火 10:30	1月14日 金 9:30 2月8日 火 14:00 2月22日 火 10:30 3月8日 火 14:30 3月15日 火 10:30	1月14日 金 9:30 2月8日 火 14:00 2月22日 火 10:30 3月8日 火 14:30 3月15日 火 10:30	1月14日 金 9:30 2月8日 火 14:00 2月22日 火 10:30 3月8日 火 14:30 3月15日 火 10:30

2022(令和4)年度予定
2022年 4月 8日(金) 三役会(12:00) 全国事務局長会議(15:00) 懇親会(16:30)
2022年 5月 17日(火) 三役会(14:30)
2022年 5月 24日(火) 三役会(10:30) 理事会(14:00)
2022年 6月 16日(木) 三役会(9:00) 理事会(11:30) 総会(15:00) (参: 全鉄評株主総会(14:00) L懇親会(17:00))
2022年 月 日( )

その他

関連団体
【青年部会】 総会・全国大会：2021年 月 日( )

\* = 変更箇所

## ＜ 北海道支部 ＞ 状 況 報 告 書

2021年(令和3年) 2月分

(A)

提出日 令和3年3月9日

①全構協推進事業の現状		②支部活動状況
支部	道内各支部活動・行事等	北海道支部(鉄骨部会)活動・行事等
道央	8日(月) 三役会、役員会	10日(水) 工場審査 1社 18日(木) 工場審査 1社 22日(月) 工場審査 1社 24日(水) 工場審査 1社
函館	1日(月) 特化則改正説明会	
室苫小樽		
旭川	8日(月) 営業会議	
北見	24日(水) 委員会	
帯広		
釧路	17日(水) 例会	

(B)

支部	①手持工事量(ヶ月)			②稼働率(%)	③見積物件の傾向			④工場加工費(千円)		
	H	M	R・J	稼働率(%)	多い	普通	少ない	S造(H+H)	S造(コラムH)	SRC造
道央	2 ~ 9	1 ~ 5	1 ~ 3	75 ~ 100			○			
函館	2	2	1 ~ 3	50 ~ 80			○			
室苫小樽	4 ~ 6	1 ~ 2	0 ~ 1	90 ~ 110			○			
旭川	9	2 ~ 6	/	90		○				
北見	/	1 ~ 4	/	90 ~ 100			○			
帯広	2 ~ 5	1 ~ 4	1 ~ 4	90		○				
釧路	3	1 ~ 6	/	20 ~ 90		○				

(C)

支部	現状と今後の状況の見通しについて
道央	・山積み状況を見ると、H・Mグレードはバラつきがあるものの、若干増加傾向にある。R・未認定は変わらず。工場稼働率はHグレードは90%程度が多いものの100%程度が増加しており、Mグレードも100%程度が増加している。R・未認定は逆に減少傾向。見積りは「少ない」が7割から6割に減少している一方、「同じ・多い」の合計が3割弱から4割に上昇している。工場稼働率や見積り状況では薄日が射しつつあるようだが、鋼材単価の上昇を心配する声が大きくなってきている。 ・共同積算:1-2月 20,382t 平年比80% 前年比63%
函館	・各会員、先月と変わらず稼働率・山積み共に低めで推移している。手持ち及び今後の見積も少ないが、価格については大きく変わりない。
室苫小樽	・見積りは概算見積りが多いが本見積りが少ない。工場稼働率に関しても前月と変わらず低調である。今後、鋼板も含め副資材関連も値上げするとの情報もあり、引き合い先からの指値も含め厳しくなっている。
旭川	・全体的にゼネコン指値が下降気味になってきている。
北見	・見積りは減少傾向。春以降は未確定ながら小型物件ばかりではあるものの、仕事は繋がりがそうである。
帯広	・見積りは増加傾向にあるが、物件不足に変化はなく価格的には厳しい状況。
釧路	・釧路支部は大体先の見通しが立っている状況ではあるが、年明けの物件数は少ないため、工場の稼働率は下がる見込み。日本製紙釧路工場の撤退が大きなダメージになりそうである。

## ＜東北支部＞ 状 況 報 告 書

### 2021年（令和3年）2月分

(A)

提出日 令和3年3月3日

①全構協推進事業の現状		②支部活動状況
都道府県	各県組合活動・行事等	東北支部活動・行事等
青森県	○2/26 青年部 幹事会	○2/9 2月期定例役員会、東北地整建政部との意見交換会（仙台）  ○2/18 東北鉄構連積算業務委員会（WEB）
岩手県	○2/1 性能評価（1社） ○2/17 三地区合同会議・研修会（溶接ヒューム濃度測定、呼吸用保護具の選定）	
宮城県		
秋田県	○2/4,5 性能評価工場審査（2社）	
山形県	○2/15 青年部役員会（リモート） ○2/3,10,17,19 工場審査（4社）	
福島県	○2/9,12,19,26 性能評価工場審査（4社）	

(B)

①手持ち工事量（ヵ月）				②稼働率（%）	③見積物件の傾向			④工場加工費（千円）		
都道府県	H	M	R・J	稼働率（%）	多い	普通	少ない	S造 (H+H)	S造 (コラムH)	SRC造
青森県	4～10	3～9	1～3	40～110			○			
岩手県	5～6	2～6	1～2	70～100			○			
宮城県	3～11	2～6	1～3	60～110			○			
秋田県	5～9	1.5～6	1～3	60～110		○				
山形県	3～7	1～7	1～4	80～100		○				
福島県	6～6	1.5～12	0～10	50～120			○			

(C)

都道府県	現状と今後の状況の見通しについて
青森県	見積物件数が前月一時的に増加したが、2月は減少し、稼働率と共に再び低調傾向。鋼材価格の値上げが予想される中、この先の仕事量への不安感から、受注価格にはより一層の注意が必要。
岩手県	手持ち工事量、工場加工費ともにかろうじて横ばいだが、工場稼働率が低下した。見積物件数は若干回復したものの、以前の状況には戻っていない。仲間意識を持ち、仕事のシェアを呼び掛けている。
宮城県	稼働率は前月とほぼ変わらないが、見積り物件も少なく厳しい指値の物件が多い。鋼材単価の高騰もあるので無理なく受注選別していきたい。
秋田県	見積物件数は若干増えたが受注価格は上がる気配無く依然として厳しい状況である。
山形県	全体的に前月期とほとんど変わらず厳しい状況であり、先行き不安である。
福島県	各社受注残にバラつきがあるようです。受注しても返答が遅く、製作も遅れがちなケースが多い様子。また、材料費の上昇に伴い、値決めには注意している様子。春先以降の受注見込みは、もう少し時間がかかりそうな気配です。

## ＜ 関東支部 ＞ 状況報告書

2021年(令和3年) 2月分

(A)		提出日 令和3年3月4日
都道府県	①全構協推進事業の現状	②支部活動状況
東京都	17日 理事会	24日 関東支部運営委員会(リモート)
千葉県	25日(木)三役会	
神奈川県	10日 事業運営委員会	
茨城県	10～11日 NDI-UT試験対策実技講習 19日 第5回理事会 27～28日 UTレベル1学科講習会	
埼玉県	3日(水)総務委員会 19日(金)鉄女 in SAITAMA リモートインタビュー実 10日(水)組合理事会 26日(金)青年部会役員会	
栃木県	4日 定例理事会(リモート開催)、5日 青年部役員会、 12日 溶接ヒュームの特化則改正説明会	
群馬県	8日 役員会(ZOOM) 9日・10日 工場審査(2工場)	
長野県	12日～22日 工場審査(2社) 18日 溶接ヒューム説明会	
山梨県	10日 理事会 17日、19日工場審査(M:2工場) 24日 溶接安全委員会 13日 溶接JIS検定 25日 教育技術委員会 10日 令和3年度溶接競技大会キックオフ会議 26日 経営近代化委員会	
新潟県	25日 第6回理事会 9日～19日 工場審査(4工場) 2工場はコロナの影響で延期	

都道府県	①手持工事量(ヶ月)			②稼働率(%)	③見積物件の傾向			④工場加工費(千円)		
	H	M	R・J	稼働率(%)	多い	普通	少ない	S造(H+H)	S造(コラムH)	SRC造
東京都	5～12	1～6	1～3	70		○				
千葉県	3.0	1～7	1～3	30～100			○			
神奈川県	7～12	0～6	2.0	10～120			○			
茨城県	10	3～6	2	50～80			○			
埼玉県	3～10	1～7	1～5	30～100		○				
栃木県	5～10	2～6	1～4	70～100		○				
群馬県	3～16	1～5	1～5	60～100			○			
長野県	3～10	2～12	-	5～110			○			
山梨県	6～12	0.5～12	2～3	70～100			○			
新潟県	7～13	2～6	1～3	60～95			○			

(C) 都道府県	現状と今後の状況の見通しについて
東京都	確保している仕事量に会社間の格差が拡大し二極化の様相を呈しており、ファブ間での連携と社外協力をを行う企業が増えて いる。また、見積り依頼が増えている企業もあるが、鋼材価格の値上げがある中でゼネコン等からの価格押下げ圧力があ る。
千葉県	仕事が薄くなり、価格競争をしつつ、鋼材単価の高騰。見積りが難しい。4月分加工物件が少ない。元請けに物件がない。 単価が下がって、しかも材料は上がっている。各社の仕事受注情報が欲しい。
神奈川県	足元、山積みも寂しい状況が続いているが、8月以降建て方の見積り依頼が増えてきた。鋼材価格は毎月上昇。どのくら いまで上がっていくのか分からない状況が続いている。
茨城県	・材料が上がってきているので、見積りに反映して少しでも受注単価を戻していきたいが、地元ゼネコンはじめ見積もり 依頼は依然として期待もできそうにない。 ・5年の技能実習終わり特定技能への移行を要望していたが、指定業種ではないのでファブには残れず、自分のネット ワークで機械加工会社を探し移行することになった。相手企業からはここまで育成した人材を採用できることに感謝さ れるも、忸怩たる思いがある。
埼玉県	20年歴年の推定鉄骨需要量が前年比14%減の約405万トンとのこと。当県組合員の需要減は物流倉庫や大型物 件を手掛けているところは落ち込みはそれほどでもないが、地場物件中心の組合員は客先によって落ち込み幅が大き く異なっている。ただ潜在需要はあるようなので有効性の高いワクチン接種が順調に進み、発症者も減って市場マイン ドが回復し、経済が上向けば今後の需要に期待が無いわけでもないでここ数ヶ月が踏ん張りどころか。
栃木県	・受注単価の下落傾向の中で鋼材価格の上昇分を単価に上乗せ交渉をしているが厳しい。 ・見積り物件数、手持量の格差が顕著になっている。
群馬県	手持量が現在非常に薄いところと、反面夏まで忙しいところで二極化している。またゼネコン各社で価格の差があり、 安値で請けさせようとするゼネコンもあるので注意していきたい。
長野県	大型物件の引合多いが、受注単価が安く厳しい状況は変わらない。手持量、稼働率ともに会社間格差は依然として変わら ず。今後、どの程度仕事があるか不安視される。
山梨県	手持量・稼働率で格差がある中、引合い物件は極端に少ない。鋼材価格はまだまだ上がりそうである。
新潟県	物件数・量とも減少、受注価格も下降傾向。手持ち工事量、稼働率とも、バラツキが目立つ。材料費の上昇や受注減な どによる収益・資金繰りの悪化の声が聞こえてきた。コロナの早い収束と、秋口以降からの仕事量の増加に期待。

## 《 北陸支部 》 状 況 報 告 書

2021年（令和3年）2月分

(A)

提出日：2021年3月2日

① 全構協推進事業の現状		② 支部活動状況
県名	各県組合活動・行事等	北陸支部活動・行事等
富山県		18日(木) 全構協第6回理事会(WEB会議)
石川県	5日(金) 後期工場審査(Mグレード1社 金沢) 17日(水) 後期工場審査(Hグレード1社 能登) 18日(木) 中小企業団体中央会研修会 22日(月) 臨時三役会 26日(金) 第6回三役会、第5回理事会	
福井県	2日(火) 技術品質サポート(1工場) 4日(木) 定例三役会・役員会 17日(水) 認定部会役員会・例会「溶接ヒューム勉強会」 18日(木) 工場審査(Mグレード2社) 19日(金) 工場審査(Hグレード1社) 22日(月) 工場審査(Mグレード1社) 24日(水) 工場審査(Mグレード1社、Rグレード1社) 25日(木) 総務委員会	

(B)

県名	①手持工事量(ヶ月)			②稼働率 (%)	③見積物件の傾向			④工場加工費(単位:千円)		
	H	M	R・J		多い	普通	少ない	S造(H+H)	S造(コラムH)	SRC造
富山県	5～12	2～4	1～3	70～100			○			
石川県	3～12	1～2	1～	60～100			○			
福井県	2～10	2～4	1～	60～100			○			

(C)

現状と今後の状況の見通しについて	
県名	見 通 し ・ 意 見 ～ 提 案
富山県	山積みは、グレードによってバラツキはあるが、先月とあまり変わりはない。首都圏の需要の「端境期」が長引き、コロナ禍による不安感、ゼネコンの受注競争などにより鉄骨価格が下落している。一方では鋼材価格が一時より2万円以上値上がりしている。現在の鉄骨単価に占める鋼材費の割合は、前までは5割程であったがこの値上がりで6割以上占めることになる。働き方改革に対応した人件費、副資材費、輸送費などの上昇が続き、経営を圧迫してきている。過去の苦い経験を踏まえ、安値受注は絶対してはならないことを、肝に命じておくことが大切である。
石川県	全体的に4月頃まで仕事が薄い状態であるが、Mグレード・Rグレードでも忙しくしている企業もある。見積もり物件が減少し、元請けの過当競争の中で1物件を多数のファブが見積りしている状況。何とか受注価格を維持しようと会員同士協力しているが、超低価格で受注する商社が現れ、鋼材や高力ボルトが値上がりしている狭間で適正な受注価格を維持するのが益々困難になっている。会員同士の密接な情報交換だけではこの状況打破は難しく感じるが、引き続き協力していくことが大事であると思われる。
福井県	・山積みは、北陸新幹線延伸関連工事を受注しているHグレードは比較的安定確保しているものの、それ以外の工場では山積み・受注見込み共に極めて厳しい状況にある。 ・数少ない県内工事にGCが群がり低価格での落札競争が頻繁なため、鉄骨受注単価の低落傾向が著しい。 ・今こそ横の情報交換を密にして、受注単価低落を阻止すべく協力し合うことが肝要である。

## ＜ 中部支部 ＞ 状 況 報 告 書

2021年(令和3年) 2月分

(A)		提出日 2021年(令和3年)3月8日
①全構協推進事業の現状		②支部活動状況
都道府県	各県組合活動・行事等	中部支部活動・行事等
岐阜県	26日(金) 理事会	
静岡県	24日(水) 役員会	
愛知県	9日(火) 理事会	
三重県	26日(金) 理事会 後期性能評価工場審査 1社 性能評価サポート 6回	

(B)			
①手持工事量(ヶ月)	②稼働率(%)	③見積物件の傾向	④工場加工費(千円)
都道府県	H M R・J	稼働率(%)	多い 普通 少ない S造(H+H) S造(コラムH) SRC造
岐阜県	3～11 2～5 0～4	50 ～ 110	
静岡県	3～10 1～7 1～5	60 ～ 110	
愛知県	8～12 2～9 1～3	70 ～ 130	
三重県	10～12 1～11 1～7	50 ～ 125	

(C)	
都道府県	現状と今後の状況の見通しについて
岐阜県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度末の影響もあり手持ち工事量が少なく、稼働状況は日増しに悪くなり60%程度までに落ち込んでいる。</li> <li>・現在、仕事は二極化している模様。</li> <li>・工場稼働のために破格値で受注したものの、設計変更などで順調に進まず大変厳しい。</li> <li>・現場管理者の絶対数の不足や、キャパオーバーによるしわ寄せがきている。</li> <li>・工場単価の下げ気配が強く感じる。</li> <li>・鋼材費の値上がり不安。</li> <li>・先の出荷の工事を加工しているため、図面の承認が遅れ、ヤードによるしわ寄せがきている。</li> <li>・関東方面の仕事がオリンピック開催可否で左右され製作時期が定まらないが、少しずつ物件が動き出している感じがする。</li> </ul>
静岡県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商社鉄骨の安値情報を頻繁に耳にするようになってきた。地元は、営業情報として入ってくるものの、コロナ禍の中で不確実な情報が多くなっている。鋼材価格は供給側の事情で値上がりし、更なる値上げを伺っている様子も有り、受注へ向けての金額設定の判断を益々難しくしている。安値受注が、市場拡大している状況であり、当面好転は難しい状況かと思われる。</li> <li>・材料の値上げがどこまで続くかが懸念材料。春先の工事が薄い。</li> <li>・見積引合い量は、めっきり少なくなっている。材料の高騰の不服感はあるが、ネゴ単価は下がり傾向か分からない。辛抱の時期が続く感じだ。</li> <li>・全体に仕事量が少ない中、リーマンショック後に似た受注金額(単価)の値崩れが起きはじめている。</li> <li>・早くコロナが収束しなければ、弊社としての受注予測を立てることが難しい状況だ。価格面でも、安受けするファブが目立つようになり、全国的に仕事量が減ったことが実感できる。</li> </ul>
愛知県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏場までの仕事が薄いと強く感じる。鋼材の値上げが予想され、我慢して受注金額を下げないことだ。</li> <li>・余りに先の物件の見積もりも多く、見積もりに対し受注効率が悪い。無駄な作業が多くなる。</li> <li>・月によって稼働率の変化が大きい。</li> <li>・当組合の支部会も、リモートを活用して、県下4支部の支部員に情報提供・指導・奨励を推進したい。</li> <li>・溶接ヒュームや原価管理、見積書作成能力アップ講習会の開催をとの要望が多い。</li> <li>・海外物件は「コンテナ不足」で納期の確定が出来なく困惑している。</li> <li>・商社経由物件で超安値物件を受注する同業者も多くなりつつあり、モラルも何も無くなる様相の来襲を恐れます。</li> <li>・どんな小さな物件でもありがたいと思える昨今である。</li> </ul>
三重県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受注価格は相変わらず厳しい状況。</li> <li>・夏場までは先行き不透明。</li> </ul>



＜ 全構協近畿支部 ＞ 状 況 報 告 書

2021年(令和3年2月分)

(A)

提出日 令和3年3月5日

①全構協推進事業の現状		②支部活動状況
都道府県	各県組合活動・行事等	近畿支部活動・行事等
滋賀県		≪会 議≫ ・支部長、副支部長打合せ会 2月26日(金) 12:30 ~ 16:00 兵庫県鉄工建設業協同組合
京都府		
大阪府	技術品質サポート3社(2/1, 4, 12) 2/19第5回定例理事会	
兵庫県	・2/1 サポート 1社	
奈良県	・2/1 青年部会           ・2/15 三役会	
和歌山県	・2/3 サポート1社	

(B)

都道府県	①受注物件件数(カ月)			②稼働率(%)	③見積物件の傾向			④工場加工費(千円)		
	H	M	R・J	稼働率(%)	多い	普通	少ない	S造(H+H)	S造(コラムH)	SRC造
滋賀県	5 ~ 10	2 ~ 6	1 ~ 4	70 ~ 100		○				
京都府	3 ~ 12	1 ~ 7	1 ~ 8	20 ~ 120			○			
大阪府	5 ~ 13	2 ~ 5	1 ~ 3	60 ~ 100			○			
兵庫県	6 ~ 10	2 ~ 3	1 ~ 3	60 ~ 100		○				
奈良県	~	2 ~ 5	2 ~ 3	70 ~ 100		○				
和歌山県	5 ~ 12	2 ~ 4	1 ~ 3	40 ~ 100			○			

(C)

都道府県	現状と今後の状況の見通しについて
滋賀県	宣言後は殆ど活動らしいことが出来ておらず今月の解除後の動きに期待したい。全国的に見て夏季に向けて足元の山積みは不安定なので加工単価は若干下落が見られる。客先からの指値も厳しい状態。夏以降の繁忙予想にも注視し今は我慢が必要な時期と感じる。ただ特約店の無謀な受注も目立ち始めており、交流会などを通じて業界内の調整が必要か・・・。
京都府	見積少なく先行きが分からない。鋼材高で工賃が圧迫している。5月以降の見積は出て来ているが動き出すのは夏場以降か。春先以降に期待したい。コロナの動向で見通しがつかない。6月以降の仕事量が少なく、鉄骨の見積が少ない。3月一杯までほぼ詰まっています。夏頃の山積みが未だ低いです。来年春以降は物件がとて少ない。8月以降の案件が出て来ました。絶対数はまだ少ないが鋼材価格の上昇もあるので単価面で踏ん張って行きたいと思います。
大阪府	鋼材費、スクラップの値段は高値を推移している。受注単価の圧迫は避けられない状況。大きなプロジェクトの物件は動き出しているが、中小物件は依然として動きが鈍く、新規物件は民間を含め少ない状況。選り好み出来ない状況でもあり、この10年で最も暇ではないかとの声もある。コロナの新規感染者が減少傾向にあり、今後の受注や情報交換、情報発信の活発化を期待したい。
兵庫県	関西圏の非常事態宣言もようやく解除され、経済的にも少しづつ明かりが見えつつあるのではないかと思います。鋼材費も高止まりし、安い時期の見積り物件の受注には慎重さが求められる。業界の今後の受注にも影響を及ぼす可能性がある。横の連絡を密にし、安値受注を避けたい。
奈良県	・大型案件は計画通り進み、中小物件が少ない。受注単価が落ち、材料単価が上がった状況です。 ・中小規模の案件が急に少なくなり、夏頃まで続きそう。そして、今後の鋼材価格の動きが心配です。 ・2~3ヶ月は忙しい状況ですが、材料の値上がりで、見積単価を慎重に決めて行く必要が有ります。
和歌山県	鋼材単価の値上げの影響から、物件の概算見積り引き合いばかりで物件が決まらない。 相変わらず指値が厳しいので様子見の状況が続く。 今年の秋口までは低空飛行の状態が続くゆっくりモードか。

## ＜ 中国支部 ＞ 状 況 報 告 書

2021年(令和3年) 2月分

(A)

提出日 2021年(令和3年) 3月 9日

①全構協推進事業の現状			②支部活動状況
都道府県	各県組合活動・行事等		中国支部活動・行事等
鳥取県	5日(金) 工場審査 1社 9日(火) 工場審査 1社 12日(金) 工場審査 1社		10日(水) 全構協: 三役会(リモート) 18日(木) 全構協: 三役会 全構協: 理事会 (理事・監事はリモート)
島根県	12日(金) 溶接ヒュームの健康障害防止対策説明会(浜田市) 15日(月) 溶接ヒュームの健康障害防止対策説明会(松江市) 16日(火) 溶接ヒュームの健康障害防止対策説明会(出雲市)		
岡山県	13日(土) 工場審査サポート 1社 16日(火) 工場審査 1社		
広島県	15日(月) 組合HP(リニューアル)完成 20日(土) 建築学会中国支部 鋼構造実験見学会・シンポジウム(リモート) 1~3日 工場審査サポート 3件 10.13.15.16.18.19.24日 工場審査 7件		
山口県	4日(木) 工場審査サポート 1社 5日(金) 工場審査 1社 10日(水) 理事会 16日(火) 工場審査 1社 19日(金) 工場審査 1社 22日(月) 工場審査 1社		

(B)

都道府県	①手持工事量(ヶ月)			②稼働率(%)	③見積物件の傾向			④工場加工費(千円)		
	H	M	R・J	稼働率(%)	多い	普通	少ない	S造(H+H)	S造(コラムH)	SRC造
鳥取県	5 ~ 10	2 ~ 6	1 ~ 3	70 ~ 90			○			
島根県	4 ~ 5	1 ~ 4	1 ~ 3	50 ~ 100			○			
岡山県	10 ~ 11	1 ~ 4	1 ~ 3	10 ~ 100			○			
広島県	7 ~ 9	2 ~ 6	1 ~ 4	20 ~ 120			○			
山口県	2 ~ 7	1 ~ 2	1 ~ 2	50 ~ 100			○			

(C)

都道府県	現状と今後の状況の見通しについて
鳥取県	先月と変わらないが企業格差が大きくなっているようにおもわれる。鋼材価格も少しスクラップが落ち着いたのでH鋼は今は落ち着いているが薄板・厚板・コラムとも価格上昇している。ゼネコンの受注も競争が激しくなっているので厳しい指値があるときがあるが物件情報に注意して情報交換を密にし受注価格が下がりにすぎないように注意したい。
島根県	非常に厳しい状況が続いております。4月以降については、少しずつ引き合い・受注物件が出ているものの絶対数は少ない状況です。また、仕事量の減少から受注価格の下落が懸念されるなか、鋼材価格の上昇が更に工事受注を厳しいものとしている状況です。今後、構成員全体で価格維持に向けて団結し対策を取ることが重要であると思われまます。
岡山県	バラつきはあるが見積もりが増えているところもある。稼働率もまばらである。材料の価格も徐々に値上がりしているため厳しくなりそうな状況。
広島県	今回の調査では、稼働率100%以上の回答企業が40%、70~90%の回答企業が53%で、70%未満の回答企業は7%だった。厳しい中、各社とも稼働率の確保に努めているが、先月に続いて低稼働(60%未満)の報告が複数見られ、低下傾向。手持ち工事量は、Hグレードでは7~9か月を確保するが、それ以外では、2か月以下の企業の割合が54%と、さらに悪化しており、中には、当面の仕事の薄さから、思い切って1月程度の一時休業を選択するファブも複数見られる。見積もりは引き続き少なく、物件の小型化に加え、決定の遅れが顕著になってきており、先行き不透明感の増大に拍車をかけている。苦しい局面が長く続くが、年度後半の回復期に備え、組合員が一致団結して、原価把握に基づく安値(不採算)受注の防止に引き続き努めたい。
山口県	県下全体でばらつきがあり、駅前再開などの動きがあっても多くが今年ではなく来年以降になる見込みで、今年への対応に各社苦慮している。雇用調整や雇用維持の問題にも前向きな長期視点での対応を迫られている。Hグレードでは、今月の加工状況もかなり少ない状態となっているが、見積物件は先月より若干増えた様子。ただし、単価については、先の鋼材費が掴み難い中で加工費も含めてかなり安く指示されていると話す。M、Rグレードでは、稼働率を確保しているファブもいるが、大半が工事の延期等で稼働率が下がっている様子。公共物件が少なく、見積が減少しているうえに小規模物件が多くなっており、今後の状況に不安を感じているファブが多い。材料費の値上がりで収益を圧迫していると話すファブもいる。今大切なのは、物件情報や市況価格の正確な把握で各社が自社能力にあった企業運営を手がけ、過当競争やダンピングに陥らないよう情報共有をすべき“時”だと感じる。新型コロナのワクチン接種開始や来年・再来年の工事見積も出てきているため、市況の回復に期待したい。

## ＜ 四国支部 ＞ 状 況 報 告 書

2021年(令和3年)2月分

(A)

提出日 令和3年 3月 8日

①全構協推進事業の現状		②支部活動状況
都道府県	各県組合活動・行事等	四国支部活動・行事等
徳島県	9日(火) 第10回情報交換会 15日(月) 大日本塗料との塗料会議 4日・8日・9日・15日・17日～20日 UT1実技講習会	
香川県	2日(火) 工場審査 5日(金) 溶接ヒューム勉強会 28日(日) 製品検査実技講習会 講師サポート(当組合員:2名)	
愛媛県	3日(水) 理事会・溶接ヒューム研修会	
高知県	3日・4日・6日・8日 認定サポート 8日・15日・18日・19日・24日 工場審査 25日 溶接ヒューム説明会	

(B)

都道府県	①受注物件件数(カ月)			②稼働率(%)	③見積物件の傾向			④工場加工費(千円)		
	H	M	R・J	稼働率(%)	多い	普通	少ない	S造(H+H)	S造(コラムH)	SRC造
徳島県	3 ~ 6	1 ~ 3	1 ~ 2	70 ~ 100			○			
香川県	2 ~ 3	1 ~ 4	~	75 ~ 120			○			
愛媛県	3 ~ 10	2 ~ 5	1 ~ 3	70 ~ 100			○			
高知県	5 ~	1 ~ 5	1 ~ 3	70 ~ 100			○			

(C)

都道府県	現状と今後の状況の見通しについて
徳島県	2月の物件報告数は前月と変わらないが、県内物件は前月の65%となっている。Hグレードは手持ち工事も多いが、M・R・Jは春先までしかない状況が続いている。材料代が値上がり傾向なのに、受注単価が厳しくなってきた。安値受注に注意。先行き不安。
香川県	見積もり物件は、少ない状況が続いており先行き見通しが見えない。また仕事量はFAB間格差があるが、特に県内の地場物件が非常に少なくなっている。
愛媛県	山積みが増えてこない、県内外の大型物件でも受注競争が激しさを増しているとの声もあるが、地場中小物件は手掛けるFABの減少傾向、加工能力低下もあり、仕事量は少ないなりでの低位安定で需給バランスが取れているとも。但し、受注単価は下げ気味で厳しさが。
高知県	見積物件数は昨年終盤と比較すると若干増加傾向であるがまだまだ少ない。価格も不安いっぱい。

## ＜九州支部＞ 状況報告書

2021年(令和3年) 2月分

(A)

提出日 令和3年3月4日

①全構協推進事業の現状		②支部活動状況
都道府県	各県組合活動・行事等	九州支部活動・行事等
福岡県	2/2～2/9 工場審査(Mグレード5社) 緊急事態宣言期間中のため延期 2/15 第2回福岡県建築鉄骨協議会(中止)、2月定例理事会延期(3月へ)	・2/24 第5回支部理事会(WEB会議) ・2/26 九州支部事務局会議(WEB会議)
佐賀県	2/10 工場審査延期措置、日程調整の説明 2/24「溶接ヒューム」特化則改正説明会参加	
長崎県	2/2 三役会議、2/10工場審査(2社)、2/12 総務・経対正・副委員長打合せ、 2/19 第7回理事会、1月例会、・第3回検査・技術委員会、2/26 鉄骨研究会 第2 回専門委員会	
熊本県	2/15 鉄骨問題協議会技術委員会開催 2/17 理事会開催	
大分県	2/18超音波探傷Gタイプ操作指導 2/22、23NDI-UTレベル2(10年目更新)実 技受験対策講習会受講	
宮崎県	2/12 第4回理事会・50周年記念事業WG開催 2/25 地域交流会参加(広瀬中学校訪問・業界PR)	
鹿児島県	2/9技術委員会・青年部会役員会 2/17・19性能評価工場審査 2/24総務委員 会	
沖縄県	・2/2日:定例理事会、17日:沖縄労働局長面会、18日:営業部会	

(B)

都道府県	①受注物件件数			②稼働率(%)	③見積物件の傾向			④工場加工費(千円)		
	H	M	R+J	稼働率(%)	多い	普通	少ない	S造(H+H)	S造(コラムH)	SRC造
福岡県	3 ～ 9	2 ～ 3	1 ～ 2	80～100			○			
佐賀県	5	2 ～ 6	1 ～ 3	60～100			○			
長崎県	3 ～ 5	2 ～ 5	—	50～90			○			
熊本県	4 ～ 8	2 ～ 7	2 ～ 3	86.3			○			
大分県	10	2 ～ 5	—	75～100			○			
宮崎県	5 ～ 6	3 ～ 6	0.8 ～ 3	30～100			○			
鹿児島県	5 ～ 14	1 ～ 6	0.5 ～ 2	60～100			○			
沖縄県	1 ～ 2	1 ～ 2	2	70～100			○			

(C)

都道府県	現状と今後の状況の見通しについて
福岡県	緊急事態宣言の発令・延長に伴い、組合事業等の中止や延期が相次ぎ対応に追われている現状で今後の見通しは不透明
佐賀県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鋼材が上昇しているが、鉄骨の受注単価は下がり気味である。鋼材の上昇分を単価に反映することが重要。</li> <li>・新規物件の見積りが少なく、先の見通しが立たない。</li> </ul>
長崎県	全体的に山積み状況は悪い。年度末はこんなもんだと割り切ろう。小型ではあるが官公庁物件の見積りが出始めており来期に期待。 夏以降は大型物件も含めて動き出すと見られているのでそこに期待する。
熊本県	概算見積りが少し増えてきた。指値が厳しくなってきた。(材料が高くなってきたにもかかわらず…)
大分県	◎2021年の春は仕事が少ないが夏以降が山が高くなりそう。単価が落ちてきている。◎現在工事が少なくなっているようで、単価が下がりがつつあるので、みんなで下落を抑える努力が必要。◎コロナの影響が当分は続き、計画、図面などの遅れも解消しないのが現状。
宮崎県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に手持ち工事が下がっており、それに伴い受注価格も下がっている。</li> <li>・鋼材単価の上昇に加えボルトや溶接材料の価格動向にも注意が必要。</li> </ul>
鹿児島県	全体的に仕事が少ないが、見積りが少々増えて来て動き出した感がある。相変わらず先行き不透明で不安。適正価格を維持するよう努力したい。
沖縄県	・見積り件数が少なく、価格も厳しくなっている。